

平成維新を実現する都民の会第36回運営会議議事録

※(敬称略・文責:杉原健児)

【日時】1998年6月5日(金) 18:40~21:30

【会場】新宿区立リサイクルセンター4階。

【出席】板橋光紀・江頭清昌・大谷和夫・小田武史・小俣一郎・小枝尚・近藤珠甲・笹本弘子・佐藤鶴次郎・澤井正治・杉原健児・門叶和雄・治田桂四郎・平岡昭三・古木毅彦・望月忠雄、以上16名。

【委任状】大山悦男・神村知行、以上2名。

【配付資料】

- (1) 6月運営会議のプログラム(治田)
- (2) 菅直人を首相候補に指名しよう(小俣)
- (3) ご案内「平成維新東京」(小俣)
- (4) ガラポン道場・ゲスト「長妻昭」(小俣)
- (5) 都民の会でのスピーチ要旨(平岡)
- (6) 平成維新を実現する会神奈川会報(平岡)
- (7) 京都ボン・デ・ザール橋(澤井)
- (8) 参院定数訴訟・最高裁大法廷で弁論(澤井)

【回覧資料】

平成維新千葉B.T./かながわ市民プレス/東海平成市民の会掲示板・ドカム・トラッド/あしたの風・わたしの平成維新/大前研一通信(杉原)

【議事】(議長:治田)

【1】中村敦夫参議院選立候補に対する対策

佐藤氏より「中村氏の立候補は、反自民の共倒れの恐れがある。何とか話し合いで小川・中村氏を一人に絞る動きをしたい」との提案があり、討議したが、時間的に間に合わない理由で、抗議文ぐらいしか打つ手がないとの結論になった。本件は、佐藤氏的时间制約がありトップ議題とした。

【2】治田代表からの挨拶があった。

【3】出席者全員自己紹介。

【4】前回議事録が確認され原案通り承認された。

【5】各区活動報告:

<2区> 大谷氏より報告:5月23日例会。出席5名。

<3区> 澤井氏より報告:5月16日例会。出席2名。

<4区> 山崎氏より報告:中野区長選の報告あり。

<5区> 治田氏より報告:6月7日例会。出席9名。

<10区> 江頭氏より報告:毎月例会を開いている。

【6】特別委員会活動報告:

(1)「情報公開特別委員会」

治田委員長より報告:都23区の食料費調査結果を各区分長宛に手分けして送付する予定。

【7】KANプロジェクトについて:

小俣氏より、表記プロジェクトについての経過および今後の予定について説明があった。

討議の結果「KANプロジェクト特別委員会」の新設の提案があり、1名の保留を除き全員賛成で可決された。なお委員長・委員は下記の通り。

委員長:小俣一郎、委員:杉原健児・治田桂四郎

【8】神奈川・平岡昭三氏の組織改変の提案:

平岡氏より「新しい都民の会」と「平成維新を実現する会東京」の2つに組織を分け、スッキリした方が良くはないか、との提案があった。

討議の結果、現在会を分解する必要を感じないし、分かると勢力が分散されるの理由で、本提案は却下された。

【9】小川参議院候補へ支援金支給について:

小枝氏より表記支給をしたい旨提案があり、討議したが、若い区議候補とは違う、当会の資金余裕がないなどの理由で、支援金支給を諦めた。

【10】総会に向けての準備について:

次回副代表会議で詰めることとした。

【次回】第37回運営会議:1998年7月6日(月)

18:30~21:00 新宿リサイクルセンター。

「平成維新東京」の各種活動状況

【A】東京2区・5月例会議事速報(大谷和夫)

日時:1998年5月23日(土)18:30~22:00

場所:喫茶室ルノアール蒲田西口店

出席:柳田康雄・大谷和夫・神村知行・杉本行・大伏秀一。

1. 前回議事速報朗読確認

2. 5月運営会議速報報告

特別講演「新ブレークスルー思考」についてや詳しく報告した。我々の活動も目的を追求してゆくと意外な結果になるかも知れないが、組織体がしっかりしていないと、運営が容易ではないことが感ぜられた。

3. 当会運営の改善

会員の約半数は一度も例会に出席できないので、開催日の変更その他魅力づけについて検討したが、名案がなく、当分現状のまま継続することとした。

4. その他(重要事項、目的など)

現在の日本の問題点の基本は国民の社会意識の不健全にあるのではないかとということで、教育問題などについて自由討議を行った。

教育というときすぐ学校教育になるが、少年野球の指導などしていると、むしろ幼児教育や母親教育が問題であると指摘された。やはり3才までに必要なしつけをしていないと、小学校で学級運営ができない程乱れている現状が報告された。この為には母子手帳の交付と共に母親教育をすとか、父権の復権が必要との意見があった。学校でも個人の自由と共に義務というか全体(家族・コミュニティ・企業・自治体・国家・世界)との関わりとか倫理その他精神面の教育を強化すべきであるとの意見であった。

投票率が低いことを改善するために、旅券や免許証発給に投票を条件にすとか、有権者の条件を絞るとかアイデアがでたが、実現の目途がたっていない。又現在の選挙法や政党政治のあり方についても討議した。

このような問題は話をしているだけで解決するわけではないが、いろいろな価値観があっても、討議の過程でお互いに参考になる面があるという意味で意義があろう。予定より一時間超過して談論風発した。

【B】東京3区・5月定例会報告(澤井正治)

5月の3区の会は下高井戸の旭館本店で行いました。井上さんとたった2名でしたが、以後ここを定例会の会場としようということになりました。(よく出席しているものの特権)

日時は第2土曜の昼間にしようとなりました。

定例会場とした理由は、下高井戸は京王線と井の頭線の二つが接続していること、駅前で集まりやすい、昼間だとそれほど価格は高くない。等々です。今後の課題は会員拡大と身近な活動テーマ。

【C】6月五区例会の記録他(治田桂四郎)

6月7日(日)午後6時より8時、於練馬公民館出席者は、秋沢さん、沖山さん(練馬区議)、小野寺さん、林さん(都議)、板橋さん、門叶さん、